

参加費無料
事前登録不要

第四回イスラム圏研究会

イスラーム学際研究の試み 若手研究者の交流を通して

2019. 10. 19
(SAT) 10:00-17:00

東北大学川内北キャンパス国際文化研究棟 1F 講義室 111

東北大学イスラム圏研究会

は、日本のイスラームをめぐる理解や情報不足のなか、多角的で、かつ学際的なアプローチにより、イスラームの多様なあり方を研究分析し発信すべく、さまざまな試みではありますが、2017年秋に研究会を発足させました。
現在まで、中東を皮切りに、中国、中央アジア、そして在日ムスリムや東南アジアのイスラームのあり方について、市民向けに公開の講演会開催を3回積み重ね、学際的なイスラーム圏研究の一端を広く紹介してまいりました。

第4回目は、今までの3回とは趣を変えて、一般向けの成果発信よりも、東北大学を中心に東北地方での、イスラーム圏の研究に従事する若手の研究者・学生の研究交流の場とし、併せてそうした場においてお互いに研究テーマや研究方法を発表や討論しあい、あるいはシニア研究者からの助言やコメントを通して、切磋琢磨できる交流の会としたいと考えております。
こうした場で、自らの日ごろの研究の成果を発表し、討論やコメントを通して研究に錬磨をかけることを希望される方の発表と参加を募ります。

現在のところ、学際科学フロンティア研究所、文学研究科、国際文化研究科などの若手研究者や大学院生の発表を予定しています。

参加は自由です（参加費無料・事前登録不要）。学内外の研究者や一般の方々も大歓迎しております。

Timetable

- 10:00 挨拶／黒田 卓
 - 10:10 第一発表者／アリムトヘテイ（東北大学学際科学フロンティア研究所）
「日本と中国におけるイスラーム研究とその研究特徴をめぐって」
 - 11:05 第二発表者／アンディ・ホリック・ラムダニ（東北大学文学研究科）
「東北大学におけるムスリム留学生向けの礼拝施設設置の現状と課題」
 - 11:55-13:00 <休憩>
 - 13:00 第三発表者／艾煜（東北大学文学研究科）
「仙台におけるムスリム女性の生活誌」
 - 13:55 第四発表者／西川 慧（東北大学文学研究科）
「インドネシア・西スマトラ州におけるイスラーム実践の多元性と単一性－民俗観念ハティに注目して」
 - 14:45-15:00 <休憩>
 - 15:00 第五発表者／盧是之（東北大学国際文化研究科）
「日中戦争期の満洲国における日本の回教工作－満洲回教協会を中心として－」
 - 15:55 第六発表者／陳暁（東北大学国際文化研究科）
「明末清初の金陵学派について」
- （発表 30 分、質疑応答 10 分、コメンテータあるいはディスカッサント 10 分）

司会／

- 大河原 知樹 教授（東北大学国際文化研究科）
- コメンテータあるいはディスカッサント／
- 黒田 卓 教授（東北大学国際文化研究科）
- 木村 敏明 教授（東北大学文学研究科）
- 小沼 孝博 教授（東北学院大学文学研究科）
- 大河原 知樹 教授（東北大学国際文化研究科）
- アリムトヘテイ 助教（東北大学学際科学フロンティア研究所）

